

団体名 南城市立久高小中学校	連絡先 TEL : 098-948-3515 Eメール : kudaka-kyoto@edu.city.nanjo.okinawa.jp
--------------------------	---

1 実践事項

充実した幼小中連携と円滑な接続への取り組み

2 実践内容と成果

(1) 充実した幼小中連携

①行事の合同実施（追い込み漁・運動会・学習発表会・避難訓練等）

②小中合同の委員会活動

- ・委員会活動を全児童生徒の異年齢集団で構成することで、一人一人が集団内における役割を自覚し、交流を深める様子があった。

③校内一人一研究授業の相互参観

- ・研究授業を相互参観することで、各教科の連続性や系統性等の重要性、意義を見だし、お互いの良さを学びながら授業改善に繋げることができた。

(2) 接続を見通したスタートカリキュラムの編成と年間を通じた交流活動の実施

①生活科を中心に合科的・関連的な指導や弾力的な時間割の設定など指導計画の作成

- ・幼稚園の経験カリキュラムから、小学校の教科カリキュラムへ円滑に移行するための情報共有を行い次年度のスタートカリキュラムの編成と見直しを行う。(1月)

②幼児と小学生の交流活動

- ・月1回程度、こいのぼり集会などの児童会主催の行事に園児を参加させることで、小学生は園児を優しく迎え入れ楽しませようと企画し、積極的に声をかける様子があった。

3 説明資料（写真、グラフ、図、表など）



〈園児の演技を盛り上げる中学生〉



〈保幼小中合同での避難訓練〉



〈幼小中合同での救急救命講習会〉



〈小中合同の委員会活動の発表〉



〈幼小たなばた集会〉



〈校内一人一研究授業〉

4 課題

○生活時間のズレにより、小中と幼児の合同活動の調整不足があった。

○入学児童に合わせたスタートカリキュラムの再編成、検討不足があった。